

2022年度 都医学研 第3回

都民講座

定員540名
先着順
締切日必着

参加費
無料

ワクチン開発の 過去・現在・未来

[日時]2022年 7/22 (金) 14:30~16:00 [開催方法]ハイブリッド開催
(都医学研講堂・Zoomウェビナー)

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。
弊所ホームページ(<https://www.igakuken.or.jp/>)をご確認いただきますようお願いいたします。

ワクチンのサイエンス；分子から倫理まで

東京大学医科学研究所 教授 石井 健

新型コロナウイルスによるパンデミックは世界を一変させました。特にmRNAワクチンの登場によって今まで知られていなかった新しいワクチンのサイエンスが脚光を浴びています。ワクチンは、免疫の特異性を決めるワクチン抗原（の発現システム）、免疫の方向性と強さをきめるアジュバント、免疫の場を決めるデリバリーシステムといったワクチンの3つの必須要素から成り立っています。そのサイエンスと開発状況、その臨床開発から審査行政、接種事業、ワクチン忌避、ユニバーサルヘルスカバレッジといったキーワードと共にワクチンを分子から倫理までカバーしてお話しできれば幸いです。

※ 石井先生の講演はリモートによる配信となります。

古くて新しいワクシニアウイルスベクターワクチンの開発

東京都医学総合研究所 感染制御プロジェクトリーダー 安井 文彦

人類は、長い歴史の中で甚大な被害をもたらしてきた天然痘、ペスト、スペイン風邪など多くの感染症と戦ってきました。これら感染症を引き起こす病原体からからだを守るために開発されたのが「ワクチン」です。ワクチンが発明されてからまだ200年余りですが、その中で大きな進歩を遂げてきました。今後は、これまで以上に多様な研究領域が融合・協力することで更なる発展が期待されます。ワクシニアウイルスは、天然痘の根絶に貢献したワクチンであり、最近では他の感染症に対するワクチン開発のプラットフォームとして注目されています。本講演では、都医学研で取り組んでいるワクシニアウイルスベクターワクチンの研究を中心にワクチン開発について紹介したいと思います。

申込方法

【対面式(都医学研講堂):40名】※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。

(メールの場合)

件名に「第3回都民講座(対面式希望)」、本文に「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」2名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号(日中のご連絡先)」を入力の上、tomin@igakuken.or.jpまでお申し込みください。

(往復ハガキの場合)

「第3回都民講座申込(対面式希望)」と明記の上、「住所」「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」2名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号」をご記入いただき、〒156-8606 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 普及広報係宛 までお申し込みください。

【Zoomウェビナー:500名】

https://zoom.us/webinar/register/WN_1SLSWYoUQaKSzS4ei2DPqA

登録後、確認メールが自動送信されます。確認メールには視聴用URL・注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。

※ 確認メールが届かない場合は、お手数ですが下記の問合せ先までお問い合わせください。

※ お申し込み1件につき、1つの端末(パソコン・タブレット・スマートフォン等)をご使用ください。

※ Zoomが使用できる端末は各自でご用意ください。

アプリのダウンロードやパソコンの設定については研究所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。



申込締切

2022年7月15日(金)